



お母さん業界新聞

2022 **4** Vol. 166

第4回

半径 **3** m の未来

Photo: BRUCE OSBORN



自分が愛されている
存在であることを
子どもたちに伝え続けたい

梅原亮介さん

みずほさん

朱梨ちゃん(3歳)

在宅か通勤か選べる仕事なので、今はできるだけ、家族を優先しています。お天気のいい日は家族で海までお散歩。ゆったりとした幸せで贅沢な時間です。娘のお世話や家事も少しずつ。お父さん業を楽しみたいと思います。(梅原亮介)

間もなく2人目の出産を控えています。今春から幼稚園に行く予定の娘は、まだまだママにべったり。妊娠して以来、やはり何かを感じるのでしょうか。「ママ〜!」と追いかけて来ることが多くなりました。私を必要としてくれていることを実感し、子どもが愛おしくなる瞬間です。子どもと離れたくない、でも働く自分も維持したい。そんな思いから、今は在宅で介護事務の仕事をしています。ほんの少しでも外とつながる時間があると、自分の生活も子育ても切り替えができ、子どもへの愛情が増すように感じます。

海を感じる壁の色と、吹き抜けのある広い玄関が気に入って求めたマイホーム。家族を「おかえり」と迎え入れる瞬間が好き。2人目が生まれてきたら、きっと今以上に、この空間に笑顔が増えるのではと楽しみです。

真面目で完璧主義の私。でも子育てに関しては、考えをあまり押し付けず、子どもの個性を受け入れたいと思っています。子どもには、ありのままの自分を好きになってほしい。そう思えるのは、母や姉の存在が大きいかもしれない。私とは全く違うタイプの姉に憧れ、良い影響を与えられました。同時に、姉とは比較することなく、私を見守り続けてくれた母にも、心から感謝です。

夫も私も親戚じゅう仲が良く、お正月に集まった子どもたちは総勢15人! 家族の中に社会があり、笑い合い、助け合いのできる関係が築かれています。子どもたちが自分愛される存在であることを感じながら成長してくれたらうれしいですね。

(梅原みずほ)

4月10日は「きょうだいの日」

▶ NPO 法人しぶたねは、きょうだいや、「きょうだいみたいなあの人」のことを思ったり、病気や障害のある子どものきょうだいたちを応援したりする、やさしい記念日になればいいなどの思いから、2019年「きょうだいの日」を制定▶ 病気や障害を持つ子どものきょうだいたちは不安や孤独、プレッシャーなど、辛さを抱きながら育っている。中には心身のストレスが大きく、大人になっても生きづらさを抱えるきょうだいも少なくない▶これが社会課題として認識されてきた近年、「きょうだいの日」のポスターやグッズ製作をはじめ、企業とのコラボ企画など、啓発活動が広がりを見せている▶定義には「病気や障害のあるなしにかかわらず、すべてのきょうだいの日」とある。そもそもきょうだいの存在って何? 喜びや悲しみを分け合い、体験や情報を共有することで育ち合うことに価値があるのだろう。きょうだいに「ありがとう」から始めたい。



イラスト:石坂 香

協力:一般社団法人日本記念日協会

特集 浜屋祐子さん×藤本裕子 スペシャル対談 **育児は仕事の役に立つ**

百万母力広告大賞

1300人の母を想う

ウクライナは3月12日、
自軍の死者が1300人にのぼったと発表した。

この記事はコチラ



お母さんコピーライター 杉本 蘭

Watarigoto わたしごと

西日本新聞社久留米総局 記者 大矢和世さん



佳楠(けいなん)ちゃん(1歳)

子育ての実感を、取材にも生かす

*どんなお仕事ですか？

福岡市に本社がある日刊新聞「西日本新聞」の新聞記者をして17年目になります。以前は文化部で美術展や作家を取材していましたが、今は久留米総局の記者として、筑後エリアの政治・経済・文化など地域のあらゆることを取材し、記事を書いています。ネタはプレスリリースや設立○周年などタイミング的なもの、自分の日常生活も含めて、アンテナに引っかかったものまでさまざまです。

*仕事のやりがいや楽しさを教えてください

取材という名目で信頼を得て、貴重な話を聞くことができることでしょうか。一生懸命にいろんなことをしている方は、その道の専門家。その言葉や視点は、とても勉強になります。クラウドファンディングの記事を書いたときには、「申し込み方法がわからなかったからと、直接お金を持ってきてくれたよ」と取材先から連絡がありました。書いた記事がアクションのきっかけになったときはうれしいですね。

*仕事に子育ての経験は生きていますか？

出産と子育てを経て、これまで見えてなかったものが見えるようになりました。私自身、不妊治療を経験し、業務の合間に病院へ行くことができましたが、ほかの仕事では難しかったかもしれません。さらに切迫早産でコロナ禍に入院、娘は低体重で生まれ、NICUに1か月入ったりと、いろんな経験をしたことで解像度がグンと上がった気がします。待機児童問題にしても、この時期に情報収集をして見学をするなど1年のサイクルがわかるため、困り事の背景にあるものが見えてくるようになりました。



Work Style ▶ 福岡県久留米市を中心に筑後地区の話題の取材、調査、原稿執筆業務(1日9~10時間程度(重量労働制、休憩は適宜)/基本9時半~19時半、週休2日程度)

*仕事と家庭の両立はできていますか？

新聞社は基本的に日中に取材をし、夕方までには記事にまとめ、夜に翌日の朝刊がカタチになるのを待つ仕事です。夜勤も休日出勤もあるので、夫と実家の協力体制があってこそ回っています。夫が前倒し出勤をして、お迎えを担当。ごはんは休日ままとめてつくって冷凍保存。両親と夫とアプリ「みてね」で写真と保育園の連絡帳を写メして共有。連絡帳には、さいなことも書くようにしています。

*子どもに伝えたいことは？

朝起きたら、目の前に娘の顔があり、にかっこ笑う瞬間が好き。言葉はまだですが、言わんとしていることはわかるし、指図も立派にしてくれます。子どもという人間は、面白い生き物だと思っています。小さな命の種から、人間としてコミュニケーションできるようにだんだんとなっていく様をこんなに間近で見られるなんて、なかなかない機会だと思うので、思いきり楽しみたいと思います。

娘には、世界は広く、いろんな人がいることを教えたい。人と比べること、決めつけることはせず、見えている世界がすべてではないと伝えたいです。見えないものを見る目を持ってほしい。物事の背景には何があっても、本を読んだり人と接したりすることで、考えたいと思っと思っています。



取材 / 池田彩



宇賀佐信子

ある日の編集部

- 横浜出張の目的はたしか「えほん箱プロジェクト」についてじっくり話すはずだった。が、大きな進展はなく、何しに横浜へ？といわれそうなので、初めて4日間、食したものを報告する。
- 初日は、自作のおきりを新幹線までAcacia Music Cafeのカレー(小竹向原、いさか湯)で、びん風呂浴びて名物、鎌倉まで。
- 2日目は、鎌倉でソラフネの大豆タンパク唐揚げ定食ランチに、夜は藤本編集長の特製ひなまつり寿司。
- 3日目昼食は、横浜魚市場卸協同組合厚生食堂の六子天そば、平鋪鍋火井。夜は横浜市役所2階のイタリアンレストラン L'ORANEO でピザ&パスタ。
- 4日目は、お母さん大学の仲間、永安英美子さん家でホテリックモーニング。
- おかげさまで胃袋は大満足。おまけに4日間で31人に会った。オンラインではなく直接会えたこと、それだけでもお腹いっぱい。美味し夜のメは美容ハック。あく楽しい旅だった。こんな旅なら、毎月横浜に出張したいわ。

百万人の夢宣言



子ども療養支援士になること

岸 千尋 (横須賀市)

6歳と3歳男児の母です。私は小学5年生の頃、大病院に2か月入院しました。病棟には保育士さんがいて、入院中の子どもたちが少しでも楽しく過ごせるようにとサポートしている姿を見て、こんな仕事ができたらいいなと、漠然と思いました。

高校の進路指導で相談すると、「アメリカにはチャイルド・ライフ・スペシャリストという資格があるけれど、日本にはまだないね。だけど諦める必要はないよ。焦らずに、今からできることを考えたらいい」と先生。

夢を叶えるために学んでおくべき3つ(英語、保育士や幼稚園教諭、心のケア)の勉強を、一緒に考えてくれました。おかげで幼児保育の道へ進み、15年になります。ところがいつしか母となり、息子たちと毎日を慌ただしく過ごすうち、すっかり夢を忘れてしまっていたのです。

そんな中、長男(当時2歳)が入院。子どもと一緒にあって不安に陥っていた私ですが、「子ども療養支援士さん」が来て、息子が眠りにつくまで絵本を読んだり、お医者さんごっこをしながら検査室まで歩いたりしてくれました。「子ども療養支援士」こそ、学生の頃に描いていた夢の仕事だと気づきました。日本でも資格ができていたのです。

そして先日、今度は私が入院をすることに。しかも、なぜか小児病棟入り。コロナ禍で親と会えない子どもたちと10日間を過ごしました。そこでも活躍していたのは、子ども療養支援士さんでした。改めてスコイ仕事だなど、自分の「やりたいう気持ち」を再確認しました。(文・池田彩)

2022年7月30日「お母さんが夢に乾杯する日」30周年に向け「百万人の夢宣言プロジェクト」を推進中。毎週金曜日21時~、Clubhouse「お母さんが夢を語るルーム」を開催しています。誰かの夢を聞くだけで笑顔になれます。お気軽にご参加ください。

「百万人の夢宣言」コーナーに掲載された方、いつでもどこでも飲めるアルコール0.00%のノンアルコール・ビールテイスト飲料「キリンゼロイチ」(350ml缶24本入1ケース)をプレゼント!車の運転前や妊娠中などアルコールが飲めない時や行業などのさまざまなシーンでお楽しみいただけます。●キリンビール(株)横浜支社提供

1歳5か月 今月のスモールハイライト

高田沙織 oekaki_ponpon

筋トレ(プランク)をしていると現れるちっちゃくてかわいいスフィンクス



お母さんが笑顔になる賃貸住宅



お母さんが笑顔になる賃貸住宅

子育てコミュニティが自然に生まれる「子育て共感賃貸住宅」です。旭化成ホームズ × お母さん大学の共同開発によって誕生した「母力」。お母さんたちの声をカタチにした、みんなで子どもを見守り育てる住宅です。

● 鹿児島島の干潟で発見された新種の甲殻類が、おしりにかじりつくような様子から NHK「みんなのうた」人気キャラクターにちなみ「オンリカジリムシ」と命名。子どもたちの人気者になるかな。(池田)



母時間コラム「人、それは心」

今月の新聞は、平和を願い、ウクライナの国旗色にした。だが、お母さん業界新聞より先にアクションした人がいた。山本信章さん(株式会社フワイル代表)は、「ウクライナ支援タオル」を製作。コンセプトの4Kは、①一人ひとりの個人に(Kojin)、②愛する家族に(Kazoku)、③ウクライナの国に(Kuni)、④地球環境に(Kankyuu)、思いを届けたいと。手がけるのは、山本さんの親友で、オーガニックコットンブランド「天衣無縫」の藤澤徹さん(株式会社新藤代表)。今回のタオルはコットン100%。山本さんが「タオルはいつでもできる?」と藤澤さんに尋ねると、「糸から織り始めているので、少しお待ちください」と。ものづくりを極める二人らしい会話だった。

フワイルは「ケイソウくん」という自然素材の漆喰珪藻土を製造販売する会社。山本さんの大切にしている言葉は、「人、それは心」(Heart to the human)、「愛を地球に包んで」(Heart to the earth)という。

タオルといえば銭湯。私のいきつけの湯で、お母さん業界新聞を応援してくれている銭湯「いさか湯」(横浜市鶴見区)に、ウクライナ支援タオルを置いてもらい、募金活動を提案しよう。ヨシッ!これで企画は決まり。

いさか湯の平野善之さん(株式会社シュリーマン代表)に連絡すると、「快諾!『松の湯』(東京都墨田区)でも置きたいです。で、タオルはいつ届くの?」と二つ返事でOKに。

ちなみにいさか湯は、皇室御用達の「深大寺そば」が食べられる唯一の銭湯。お客さんはウクライナカラーのタオルを頭のにせて湯に浸かり、タオルを首にかけてそばをすすり、子どもたちの未来のために世界平和を願う。最高の「母時間」になるに違いない。なんていい企画だろう。お母さんのアジトでは、こんなことを次々と企んでいこうと思っている。(藤本裕子)



山本さんと藤澤さん



オンライン MJプロ養成講座受講生募集中!

MJプロとは「お母さんの笑顔で未来をつくる人。さまざまな社会課題を解決していきます。」

- 時間とカリキュラム
- 1 時限目 / 基本 9:00 - 12:00 MJプロとは? 子育て社会を考える 母としてペンを持つこと
- 2 時限目 / 文章 13:00 - 16:00 伝わる文章を(ライティング・テクニカル)
- 3 時限目 / 企画 18:00 - 21:00 新聞・企画書・プレゼンの実践
- 受講料
- ・一般 23,000円
- ・お母さん大学生(定期購読者) 15,000円

お母さん大学 MJ プロ本部 (株式会社お母さん業界新聞社) 横浜市神奈川区大野町 1-8-406 info@30ans.com 045-444-4030



イラスト / 石坂香

▼お母さん大学の孤育てをなくす活動もコロナ禍で制限され、お母さん業界新聞の配布数も減った。今はじっとしているしかないのか、冬眠する蛙のような気持ちだった。だが子どもたちは待つたなしで毎日を生きて、ぐんぐん成長している。そんな姿を見ていたら、コロナ禍だからできないなんて言っている場合じゃない。横浜に、お母さん大学の新しい拠点をつくる。コロナ禍に場づくりをする。コロナが、今だからこそ意味がある。

▼コロナ禍で経済が困窮した家庭も多く、おうち時間の増加によるストレスで虐待件数も増えているという。休業や廃業する企業もあれば、コロナ需要で増収になった企業もある。リモートワークは当たり前。パート切りの方で在宅ワーク需要が増えるなど、アクションするお母さんへ。さあ、お母さんの出番だ。

▼失われた時間を取り戻すーこの言葉に何かを思い出す人もいるだろう。ドイツの作家ミヒャエル・エンデの『モモ』(岩波書店)は、時間どろぼうと盗まれた時間を人間に取り返しにくれた女の子の不思議な物語。生きることの価値は物質的豊かさでははかれないと、経済社会に問題を提起する作品だ。母時間を最大限に楽しめ、笑顔になること、わが子へのお返しになるだろう。お母さんのアジトでは、そんな母時間をどうとん崖み出していきたい。

▼お母さんのアジトは横浜みなとみらいの玄關口、日本丸メモリアルパークタワーA棟4、5階。運河を隔てた北仲通北第一公園は、灯台発祥の地。

わが子を未来へと導くお母さんは、港で明かりを灯し、船を守る灯台にも似て、母なる港のタワー(灯台)に入るのも運命かと思える。

▼国や企業の持続可能な社会に向けた取り組み(SDGs)も増えているが、子どもたちも学校の勉強や体験を通してSDGsを学んでいる。何より、社会課題の多くはお母さんの意識一つで変えられる。お母さんには、お母さんには無限にある。お母さんの笑顔つくりは究極のSDGs。お母さん業界としてできることを、ここから発信していこう。

▼平和を願う時代は母として今できること、やるべきことは、わが子をつかり育てること。そのためには母時間を楽しみ、「お母さんでよかった」と言える仲間を増やすこと。一枚の紙と二本のペン、一つのミッションがあなたを待っている。お母さんのアジトで「ナンカ、オモシロイこと、イミアルコトヲ、ウミダス」母時間プロジェクト。トライ&エラーの日々はお母さん大学サイト、30ans 藤本裕子で実況中継中。お楽しみに。

こくみん共済coop ♥ お母さん大学 「“孤育て”をなくそう」プロジェクト

“あんしんの窓口”共済ショップで「お母さん業界新聞」を無料配布!

※1世帯につき1部 保障に関する心配事も、ご相談いただけます。

自分に合う保障が知りたい! 子どもの保障ってありますか?

スタッフが親身に対応いたします! お近くの窓口はこちら

こくみん共済(全労済) オンライン(パソコン・スマホ)でも保障相談いただけます。詳細は当会ホームページから

● 2021年6月に改正された育児・介護休業法が、今年より段階的に施行される。男性の育児休業取得促進も盛り込まれる。育児は家庭の中だけでなく、社会全体で考えるもの。お母さん新聞の出番だ。(宇賀)



「育児は仕事の役に立つ」筆頭著者 浜屋祐子さん

profile ●北海道出身、国際基督教大学教養学部卒業後、銀行、コンサルティング会社などでキャリアを積み、長男の小学校入学後退職し東京大学大学院学術情報学府に進学。修士論文をもとに共著『育児は仕事の役に立つ』(光文社)を出版。現在は株式会社グローバルヒューマンで社会人向けの経営教育事業に従事する一方、働く・働きたい子育て世代を応援する活動を続けている。一男一女の母。

YUKO HAMAYA

藤本 ● 私たちお母さん大学の孤育てをなくす活動も同じ。お母さんたちは地域でリーダーシップを学んでいます。浜屋 ● 育休中、授乳に専らして、おむつ替えで家事をこなしながら赤ちゃんを見守ります。予測不能な事態には

「いつでもでもやり直しがきく社会を」 堀 ● 企業の経営陣として、これからどのように職場のしくみを変えていくか、アドバイザーをいれたらいいと思う。浜屋 ● これには覚悟も必要で、福利マターではなく、経



川波謙三さん 旭化成ホームズ株式会社 東京営業本部 東京中央支店 支店長

KENZO KAWANAMI



保育園の帰り道。道端の水道管に耳をあてて聞いているところ

たとき、誰かが子を守ってくれるでしょう。浜屋さんも東日本大震災のときのことを書かれています。浜屋 ● その日は、自宅で育児保育のシッターさんに息子を預けたい。夫が保育園から娘を引取って帰宅するまで見てくださった。支えてくれる皆さんに感謝するとともに、さらにチームを広げていく必要を痛感した出来事でした。

藤本 ● 「育休中にパジャマを預けられる人をつくらう」作戦。日頃かミニミニゲーショをとり、共感できる関わりをつくるのが大事ですね。浜屋 ● いきなりパジャマの預け合いはハードルが高くて、まずはお散歩・挨拶作戦もおすすめです。先日も「子どもとセットで近所を散歩し、感じのいい人と思ってもらおう」とからスタートした」とご自身の工夫を披露してくれたお母さんがいっぱいあります。藤本 ● お母さん業界新聞には手づくりの『わたし版』という新聞があり、出会いのツールになったり、孤育てをなくし、地域をつなげています。浜屋 ● ひと声かけて交流するきっかけをそとですね。藤本 ● 子どもを守り育てることを目的に、人を巻き込んでやってみよう。他者と連携し、情報共有や調整をしながら切り盛りしていく行為は、リーダーシップを育む経験です。チーム育児を通して、職場でも役立つ能力が磨かれている。たとえば保育園の保護者会も、働く母親ながらやっています。藤本 ● 私たちお母さん大学の孤育てをなくす活動も同じ。お母さんたちは地域でリーダーシップを学んでいます。浜屋 ● 育休中、授乳に専らして、おむつ替えで家事をこなしながら赤ちゃんを見守ります。予測不能な事態には

ベターな判断をして先に進めていくのはマネージャーに通じる仕事。メンバー交代の難しさ、親族ならではの気遣いの必要、地域の人々の多様性...と、難しい要素も多い中、簡単にには投げ出せない環境下で日々鍛えられているのがお母さんです。藤本 ● さらに、お母さんはマネージャーです。浜屋 ● 但し、母親一人で抱え込む「ワンオペ育児」は、残念ながらリーダーシップ行動にはつながりません。家庭内外で積極的に「チーム育児」をすることがリーダーシップ能力の向上につながります。藤本 ● 育休中、こんなに学びの多いお母さんならではの経験後子どもが活躍することがハントとしたり、関わりを回されたりすること。育休中、育児中こそ地域をつなげて、仕事に役立つ力を身に付けよう。浜屋 ● そのように捉えられるべきで、子育て期に「思いきり仕事ができるから後断で、人間的に成長していないんじゃないか」といった思いは消え、前向きになれるのではないのでしょうか。藤本 ● 働くお母さんに育休中の過ごし方を聞くと、ほぼ会社との接点はないようで、資格を取ろうと思ったが思うように勉強ができないから諦めた。浜屋 ● まずは赤ちゃんとの生活に慣れるのが大切なので、あれもこれもと焦る必要はありません。但し、育休中はチーム育児のための種まきのチャ

「育児は仕事の役に立つ」 藤本 ● 「育児は仕事の役に立つ」は、子どものお世話と「子どもの遊び」、そして「家事」の3項目で構成され、一方の「育児の体制づくり」も3項目。家事・育児について役割分担を考え、実行するという「協働の計画と実践」、子どもの体調やスケジュールを共有したり、育児方針の話し合いをしたりする「育児情報の共有」、そして3つ目の「家庭外との連携」とは、保育園ほか育児をサポートするサービス提供者との関係構築、コミュニケーション、情報共有、また保護者間の関係構築などもこれに含まれます。(出典『育児は仕事の役に立つ』)

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力



「育児は仕事の役に立つ」ワンオペ育児」から「チーム育児」へ 浜屋祐子/著 中原淳/著 光文社新書 定価 836円

育休中は楽しく学びながら、地域に種まきを 藤本 ● 「育休中にパジャマを預けられる人をつくらう」作戦。日頃かミニミニゲーショをとり、共感できる関わりをつくるのが大事ですね。浜屋 ● いきなりパジャマの預け合いはハードルが高くて、まずはお散歩・挨拶作戦もおすすめです。先日も「子どもとセットで近所を散歩し、感じのいい人と思ってもらおう」とからスタートした」とご自身の工夫を披露してくれたお母さんがいっぱいあります。藤本 ● お母さん業界新聞には手づくりの『わたし版』という新聞があり、出会いのツールになったり、孤育てをなくし、地域をつなげています。浜屋 ● ひと声かけて交流するきっかけをそとですね。藤本 ● 子どもを守り育てることを目的に、人を巻き込んでやってみよう。他者と連携し、情報共有や調整をしながら切り盛りしていく行為は、リーダーシップを育む経験です。チーム育児を通して、職場でも役立つ能力が磨かれている。たとえば保育園の保護者会も、働く母親ながらやっています。藤本 ● 私たちお母さん大学の孤育てをなくす活動も同じ。お母さんたちは地域でリーダーシップを学んでいます。浜屋 ● 育休中、授乳に専らして、おむつ替えで家事をこなしながら赤ちゃんを見守ります。予測不能な事態には

「育児は仕事の役に立つ」 藤本 ● 「育児は仕事の役に立つ」は、子どものお世話と「子どもの遊び」、そして「家事」の3項目で構成され、一方の「育児の体制づくり」も3項目。家事・育児について役割分担を考え、実行するという「協働の計画と実践」、子どもの体調やスケジュールを共有したり、育児方針の話し合いをしたりする「育児情報の共有」、そして3つ目の「家庭外との連携」とは、保育園ほか育児をサポートするサービス提供者との関係構築、コミュニケーション、情報共有、また保護者間の関係構築などもこれに含まれます。(出典『育児は仕事の役に立つ』)

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

特集

育児は仕事の役に立つ

本紙2・3月号特集「母であること、働くこと」で浮き彫りになった、両立の課題。専業主婦のママモヤや育休によるキャリアの中断、復帰後の不完全燃焼も、「育児と仕事のポジティブな関係」や「いつでも可能なママエンジニア」に気づいたらもうこわいものなし。今しかできない子育てや地域との関わりを積極的に楽しまない手はありません。



「育児は仕事の役に立つ」ワンオペ育児」から「チーム育児」へ 浜屋祐子/著 中原淳/著 光文社新書 定価 836円

お母さん大学サイトは安心して裸になれる場所。お母さんたちが心でつながっています。さて本題ですが、「育児と仕事のポジティブな関係」を研究されたきっかけは何ですか。浜屋 ● 仕事と育児は足を引っ張り合うものという捉え方が主流だった10年前、生かしかう、役に立つという発信は数えるほど。欧米ではすでに研究、発信している人がいます。私多日本では手付かずの状態。掘っていきたく、救われる人が多いいのではと思いました。藤本 ● 育児なら保育学や家政学、仕事なら経営学や経済学ではなく、間に注目されたのが素晴らしい！

藤本 ● 「育休中にパジャマを預けられる人をつくらう」作戦。日頃かミニミニゲーショをとり、共感できる関わりをつくるのが大事ですね。浜屋 ● いきなりパジャマの預け合いはハードルが高くて、まずはお散歩・挨拶作戦もおすすめです。先日も「子どもとセットで近所を散歩し、感じのいい人と思ってもらおう」とからスタートした」とご自身の工夫を披露してくれたお母さんがいっぱいあります。藤本 ● お母さん業界新聞には手づくりの『わたし版』という新聞があり、出会いのツールになったり、孤育てをなくし、地域をつなげています。浜屋 ● ひと声かけて交流するきっかけをそとですね。藤本 ● 子どもを守り育てることを目的に、人を巻き込んでやってみよう。他者と連携し、情報共有や調整をしながら切り盛りしていく行為は、リーダーシップを育む経験です。チーム育児を通して、職場でも役立つ能力が磨かれている。たとえば保育園の保護者会も、働く母親ながらやっています。藤本 ● 私たちお母さん大学の孤育てをなくす活動も同じ。お母さんたちは地域でリーダーシップを学んでいます。浜屋 ● 育休中、授乳に専らして、おむつ替えで家事をこなしながら赤ちゃんを見守ります。予測不能な事態には

「育児は仕事の役に立つ」 藤本 ● 「育児は仕事の役に立つ」は、子どものお世話と「子どもの遊び」、そして「家事」の3項目で構成され、一方の「育児の体制づくり」も3項目。家事・育児について役割分担を考え、実行するという「協働の計画と実践」、子どもの体調やスケジュールを共有したり、育児方針の話し合いをしたりする「育児情報の共有」、そして3つ目の「家庭外との連携」とは、保育園ほか育児をサポートするサービス提供者との関係構築、コミュニケーション、情報共有、また保護者間の関係構築などもこれに含まれます。(出典『育児は仕事の役に立つ』)

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

30年余、お母さんはスゴイ！と言いつつ、お母さんの笑顔がテーマにさまざまな子育て支援事業に取り組んできました。中でも、旭化成ホームズの「へーベルメゾン母力」は2012年に共同開発した子育て特化型住宅で、現在もコミュニティサポートを担当しています。本日同席する川波謙三さんは、同社東京中央支店支店長。日頃から多くの部下を抱え、育児と仕事の両立問題を実感。経営企画部の堀敬明さんに加え、「女性がいきいきと働き続けられる環境」について、お母さん大学と一緒に研究しています。その中で出会ったのが、光文社新書『育児は仕事の役に立つ』の一冊です。著者の浜屋祐子さんをゲストに、本書を紹介しながら、育児と仕事を両立するためのヒントを探っていきます。

藤本 ● 『育児は仕事の役に立つ』は衝撃的でした。これまで必死に新聞や講演などで伝えてきたこと、とてもスムーズに、アカテックに、ロジカルに書かれていたからです。「チーム育児」の提案も素晴らしい。お母さんたちにとってこの本はエールでもあり、パズルでもあつなうことができます。藤本 ● ありがとうございます。私も『お母さん業界新聞』を拝読しましたが、お母さんの気持ちがいっぱい詰まっています。夢中で読んでしまいました。皆さん素顔をさらけ出した、皆さんの言葉で書いているのが印象的です。藤本 ● 新聞と連動している

お母さん大学サイトは安心して裸になれる場所。お母さんたちが心でつながっています。さて本題ですが、「育児と仕事のポジティブな関係」を研究されたきっかけは何ですか。浜屋 ● 仕事と育児は足を引っ張り合うものという捉え方が主流だった10年前、生かしかう、役に立つという発信は数えるほど。欧米ではすでに研究、発信している人がいます。私多日本では手付かずの状態。掘っていきたく、救われる人が多いいのではと思いました。藤本 ● 育児なら保育学や家政学、仕事なら経営学や経済学ではなく、間に注目されたのが素晴らしい！

藤本 ● 「育休中にパジャマを預けられる人をつくらう」作戦。日頃かミニミニゲーショをとり、共感できる関わりをつくるのが大事ですね。浜屋 ● いきなりパジャマの預け合いはハードルが高くて、まずはお散歩・挨拶作戦もおすすめです。先日も「子どもとセットで近所を散歩し、感じのいい人と思ってもらおう」とからスタートした」とご自身の工夫を披露してくれたお母さんがいっぱいあります。藤本 ● お母さん業界新聞には手づくりの『わたし版』という新聞があり、出会いのツールになったり、孤育てをなくし、地域をつなげています。浜屋 ● ひと声かけて交流するきっかけをそとですね。藤本 ● 子どもを守り育てることを目的に、人を巻き込んでやってみよう。他者と連携し、情報共有や調整をしながら切り盛りしていく行為は、リーダーシップを育む経験です。チーム育児を通して、職場でも役立つ能力が磨かれている。たとえば保育園の保護者会も、働く母親ながらやっています。藤本 ● 私たちお母さん大学の孤育てをなくす活動も同じ。お母さんたちは地域でリーダーシップを学んでいます。浜屋 ● 育休中、授乳に専らして、おむつ替えで家事をこなしながら赤ちゃんを見守ります。予測不能な事態には

「育児は仕事の役に立つ」 藤本 ● 「育児は仕事の役に立つ」は、子どものお世話と「子どもの遊び」、そして「家事」の3項目で構成され、一方の「育児の体制づくり」も3項目。家事・育児について役割分担を考え、実行するという「協働の計画と実践」、子どもの体調やスケジュールを共有したり、育児方針の話し合いをしたりする「育児情報の共有」、そして3つ目の「家庭外との連携」とは、保育園ほか育児をサポートするサービス提供者との関係構築、コミュニケーション、情報共有、また保護者間の関係構築などもこれに含まれます。(出典『育児は仕事の役に立つ』)

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力



「お母さん業界新聞」編集長 藤本裕子

profile ●久留米市出身、横浜市在住。全日空客室乗務員として勤務後結婚、出産。子育てをしながら慶応義塾大学経済学部を卒業。1989年「トランタン新聞」創刊以来、「お母さん」の笑顔を子へに子育て支援に取り組み、2008年「お母さん」大学開校。「お母さん業界新聞」創刊。「お母さん」を笑顔を添えるさまざまなプロジェクトを推進中。著書『百万母力』は「はじめての日」三女の母。

YUKO FUJIMOTO

藤本 ● あるお母さんに聞いた。小学4年生の息子さんの話。「社会科では経済の発展が未来をつくるというけど、理科では自然環境を壊しているのは経済の発展のため。どっちが本当？」と聞かれてうまく答えられなかった。音楽や文学もそうですが、間というものがすごく大事な気がします。藤本 ● 読むほどに「お母さん」の深さが覚えてきて、それはきっと浜屋さんがお母さんだからに違いないとわかって。ご自身の両立の日々のこと、教えてください。藤本 ● 最初はかっこつけて一人でテキパキ。家事も仕事もササッとこなさ、効率を上げればいけるだろう。私がかんはればなんとかなるだろうと思っていました。ちっともうまくいきませんでした。藤本 ● 理想と現実の違い。心も時間も失ってしまってお母さんもうかきありません。藤本 ● わが家も最初は壁にぶつかってはいたけれど、夫とはじわじわと「チーム」になっていった感じです。映画のタイトルみたくて、お父さん夫婦は言っていました。大学院に行くことも、家族の協力なしでは無理でした。藤本 ● 世のお父さんたちにもシェアしたい言葉ですね。藤本 ● 妊娠期間分、夫はマイ

「育児は仕事の役に立つ」 藤本 ● 「育児は仕事の役に立つ」は、子どものお世話と「子どもの遊び」、そして「家事」の3項目で構成され、一方の「育児の体制づくり」も3項目。家事・育児について役割分担を考え、実行するという「協働の計画と実践」、子どもの体調やスケジュールを共有したり、育児方針の話し合いをしたりする「育児情報の共有」、そして3つ目の「家庭外との連携」とは、保育園ほか育児をサポートするサービス提供者との関係構築、コミュニケーション、情報共有、また保護者間の関係構築などもこれに含まれます。(出典『育児は仕事の役に立つ』)

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

が大切であり、また地域にチームをつくることで気持ちを緩和したり負担を軽減したりできるから、妻が大変なときはどうすればいいのですね。藤本 ● 旭化成ホームズの川波さん。この点はですが、川波 ● 弊社のお客様は、「住宅」という一生に一度の大きな買い物をするわけですね。女性社員も営業や設計と関わりますが、仕事のやりがいや喜びの一方で、責任も大きくスキルアップも必要。出産育児をきっかけに辞めてしまってもいいですが、会社を辞めていく必要もありませんが、MOMの女性たちを、どう両立させていくかが課題です。ご著書にあった、人に頼っていいんだというヘルプシキングの力に共感していました。浜屋 ● 会社のお荷物ではなく、力を発揮していくための環境や方法を考えてくれる上司がいることが伝わる、心強いですね。女性社員へのサポートとともに、管理者教育や意識改革が課題になってくると思います。藤本 ● 堀さんは経営企画部ですが、子育て中のお父さんでもあります。両立を実践する当事者としていかがですか。堀 ● 小5と3歳の子どもがいて毎朝保育園に送っています。ストレスも多い中、家事、育児の両立と配分という課題に直面しています。夫婦の協力

母ゴコロ横丁



全国のお母さん(MJ記者)が綴る子育ての日々
お母さん大学サイト <http://www.okaasan.net/> から
母ゴコロ満載の記事をよりぬき紹介



ひなまつりのお寿司

わが家のひなまつりは、ひな人形のお寿司。小さい頃から母がひなまつりの日につくってくれてうれしかったから、今は毎年私がつくっています。

6歳の長男も、ひなまつりはこのお寿司と覚えていてくれて、「今日はぼくがつくる」と張り切ってつくってくれました(途中でどっかに消えただけ…)。

長女はこのお寿司に興味津々。「かわいいね。かわいいね。お口つけて。頭はピンクがいい」と、一緒につくって満足気。と思いきや「卵きらいい、お寿司きらいい」と、まさかの一口も食べない状態でしたが。

おすまじやほかのおかずもつくってのひな人形づくりは面倒臭かった。私は4人姉妹だから、母はよく4人分もつくってたなと、幼い頃に母とつくった記憶が鮮明に蘇り、懐かしかった。

料理をしていると、小さな頃のことを思い出す。子どもたちにもおひなさまがあたたかな記憶の日にもつづけてくれるといいなと思います。

実家にこの写真を送ると、母からは花まるスタンプが届きました!



(綿司真衣 / 久留米市)



たくさんの初めてと最後

明日は保育園終園記念の写真撮影と、最後の行事のマラソン大会。最後の一日につくってくれてうれしかったから、今は毎年私がつくっています。

6歳の長男も、ひなまつりはこのお寿司と覚えていてくれて、「今日はぼくがつくる」と張り切ってつくってくれました(途中でどっかに消えただけ…)。

長女はこのお寿司に興味津々。「かわいいね。かわいいね。お口つけて。頭はピンクがいい」と、一緒につくって満足気。と思いきや「卵きらいい、お寿司きらいい」と、まさかの一口も食べない状態でしたが。

おすまじやほかのおかずもつくってのひな人形づくりは面倒臭かった。私は4人姉妹だから、母はよく4人分もつくってたなと、幼い頃に母とつくった記憶が鮮明に蘇り、懐かしかった。

料理をしていると、小さな頃のことを思い出す。子どもたちにもおひなさまがあたたかな記憶の日にもつづけてくれるといいなと思います。

実家にこの写真を送ると、母からは花まるスタンプが届きました!



(綿司真衣 / 久留米市)



息子からももらった百円玉

「遅くなったけど」と手渡された百円玉。息子が自分のおこづかいから、私と夫、それぞれにくれた百円玉。先日、結婚記念日を迎えたのだけど、そのプレゼントだった。

子どもにお金をプレゼントさせるなんてと思われそうだけど、今の息子が考えた気持ちの表現がこの百円玉だから、ありがたく受け取らせてもらった。

なんの変哲もない百円玉。そこに想いが増えると、特別な百円玉になる。金額の価値は百円だけど、息子のくれた百円玉は、百円の何万倍も大きい。

ありがたう! 大好き!
(岩根直子 / 久留米市)



魔法のかけ声

「お弁当箱出しなよー洗うから〜」キッチンから声をかける。ソファでスマホゲームに夢中の末っ子が「5.43.2.1」と言ってスッと立ち上がった。

「声に出して言うとおどかせるんだよ」「なら、朝もなかなか起きないんだからこれ使いなよ」と言ったら「忘れちゃうんだよね。ちえつ、一番使ってほしいの」。何回起こしてると思ってたの。

その晩お風呂で思い出した。私も子どもの頃、魔法のかけ声、使っていたんだ。私は10から。「10.9.8.7...0 発射〜!」と言うと、勢いよく起き上がったがそれだけ。確かに私の子だ。(田端真紀 / 横浜市)



ホワイトデーのプレゼント



「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「ぼく、まだ字がかけないからお手紙かけない」と言う次男に、長男が「任せろ! ぼくが代わりに書いてあげるから」と言っていたらしい。ありがたう!
(鈴木彩香 / 高槻市) *記事の一部を抜粋*

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

「お母さんへのプレゼント何にする?」と父と子で相談。長男は手紙、次男はチューリップ、お父さんはチョコレートとくれた。長男が選んでくれたカードには3人からのメッセージが書かれていた。

2022 母力大賞

母力大賞を贈ります

副賞は地球倶楽部倶楽部の「音更納豆」。100%国産で有機栽培した北海道の在来種を使用。生産者限定でつくる速くりの納豆です。
<http://www.natto-club.com/>

こほうびの音更納豆

柔軟な発想が個性を豊かにユニクロの商品を制服に採用

さいたま市立大宮北高校がユニクロの既成商品を制服として採用した。価格や品質等を検討し、通常の店舗販売サイズに加え、ネット販売での幅広いサイズ対応もあることから。女子はスカート、男子はブルーなどと決めつけず、自分で色や組み合わせを選べるしくみ。個性を発揮し、社会で活躍できる人材への成長が期待できる。現行の制服との選択も可能。友だちとの違いを楽しめる学校生活に。



写真:ユニクロ公式サイトより

ふわふわホットケーキがつかれるYouTube「ホットとケーキさん。」

ホットケーキミックスでつくるお菓子を紹介するYouTube「ホットとケーキさん。」は登録者数13万人。「ああでもない、こうでもない」と試行錯誤しながらつくってまいりますとのコメントや、丁寧な動画づくりになんとも親近感あり。「【5分で分かる】ふわふわホットケーキの作り方! 膨らませるコツ解説」は655万回以上視聴され、森永製菓株式会社とのコラボでパワーアップ中。



写真:YouTube「ホットとケーキさん。」より

「産む前に知っていた!」『母乳育児かんたんスタートガイド』

母乳育児について、悩んで自信をなくすお母さんは多い。「楽な授乳のしかた」「母乳が飲めていいサイン」など役立つ情報をコンパクトにまとめた冊子『母乳育児かんたんスタートガイド』(NPO法人ラ・レーチェ・リーグ日本/大阪府)がオンラインショップで販売中。産後入院中ベッド脇に置くくらいが多いと。肩の力を抜いて赤ちゃんとの生活を笑顔でスタートしよう。800円(送料400円)。



写真:『母乳育児かんたんスタートガイド』より

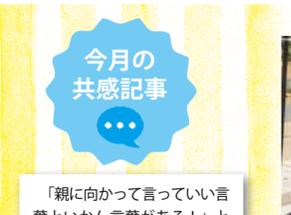
誰もが活躍できる未来の姿を目指し4月2日は世界がブルーになる日

4月2日は世界自閉症啓発デー。オーティズム(自閉スペクトラム症)の理解を深めるためLIGHT IT UP BLUEキャンペーンが世界172か国で行われる。「NPO法人あっとオーティズム」は日本で多ムーブメントをつくらうと2011年、オーティズムの子どもを持つ母親とそれを支援する母親5人で活動をスタート。外見からはわかりづらいオーティズムの特性を知ってもらいたい、と話す。



写真:『あっとオーティズム』より

●母力大賞は、「半径3mの未来」の荻野円さん(2月号)と井上妙子さん(3月号)に。子どもと過ごす何気ない日常が未来につながることを証明していただけ、ありがとうございました。



今月の共感記事

「親に向かって言っている言葉といかん言葉がある!」と叱るなあ。ちゃんと線は引いておきたい。でも子どもって何気なく言うよね。そういう言葉。私も親に言ったことあるし。ド叱られたけどね。

下町っ子の私は「ぼくがじゃないのー!」と自然に出てしまうんですが、「ぼくはぼくじゃない!」って息子を怒らせてしまったことがあり...2年生って、いろんな言葉を吸収し、悪い言葉でもとりあえず使ってみたくなる年頃らしいです。



特別な誕生日会

子どもたちの合同誕生日会。でも私、センスがないのです。手づくりしましたが、レアチーズケーキが固まってない。型から出せないし、ろうそくがどんどん傾いていく...。面白かった息子がいちごをギューギュー押し込むのでさらに大変な状況になり、いちごが好きな息子からは「このどろ(クリームチーズ)とって」と言われる始末。

前はビスケット生地がすぐ崩れたので、今回はしっかり固めようと思ったら、固すぎて割れない。結局、家族でケーキを囲みながら、いちごをクリームでティップして、発掘作業のようにビスケット生地を叩き割るという、なんとも特別な誕生日会に。

「こんなケーキつくれるのお母さんだねんやからね」とちょび涙目になりました。失敗を許して許してもらえるのも今のうち。来年も懲りずにケーキをつくらうと思います。
(木綿朝 / 八尾市)

おうち中華で盛り上がるパーミヤンわくわくプレート

中華ファミリーレストラン「パーミヤン」のテイクアウト「わくわくプレート」。餃子や酢豚にチャーハンといった定番商品に、フライドポテトやからあげが加わったパーティメニュー。3~4人前でファミリーにはピッタリのサイズ感。取り外した上蓋を土台にすることで容器が中華テーブル風に変化。くるくる回しながらのおうち中華で子どもも大人も盛り上がること間違いなし。



写真:「パーミヤン」より



バカというWord

きましたよ! きちゃいました! 娘からの「バカやない?」発言。小2の8歳。ギャングエイジです。え?こんなに早く? いや、早くない? どっち?

正直、私には重いです。バカWord。聞き流したいけど、聞き流せないときもあります。「いかん。いかんよ。ママにバカはいかん。娘に強く言い過ぎて泣かせてしまった...。そんな日々を過ごしながら、ああ、こんなときこそペンを持とう! と、やっとならばち。

皆さん、子どもたちからはじめてのバカ発言、どう返してですか? スルー? 言い返す? どっち?
(安藤裕子 / 大牟田市)



15年かけて夢の1/4

私の夢は15年以上前から同じ。そして私は、夢へのステップのうち1/4をこの15年行ったり来たり。すごろくというなら、「妊娠・出産・復職」の3点セットで毎回「ふりだしに戻る」。15年間で3セット、それで、夢の途中の1/4までを行ったり来たり。4回目の「ふりだしに戻る」はナイ! と減量開始。その後筋トレ追加、ジョギング再開、ついに1/4のところに再到達しました。

大きい夢はトライアスロン、小さい夢はフルマラソン。さらにその半分のハーフマラソンを昨日走ってきました。この1年、私は自分の夢をほぼ最優先。家族にもしわ寄せがいったと思います。でもハーフマラソンを自己ベストでゴールしたら、自転車のかごには子どもたちからのプレゼント。土手で摘んだ菜の花の花束が入っていました。ありがたう!

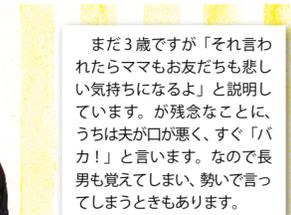
あと3/4。このまま夢を追い続けたい。写真は数年前のもの。(山中菜詩 / 松戸市)

世界にたった一つ 思い出の続きを刻むランドセル時計

1929年創業以来、素材・機能・デザインにこだわり独自に開発し続ける総合鞆専門店モギカバンが新しくランドセルリメイクの形を提案。思い出が刻まれたシワや傷がそのままデザインされ、カプセルを丸ごと使った壁掛け時計に変身。いつでも、はじめてランドセルを背負った日を思い出させてくれる。1万1000円(送料別)。職人が名前や日付を無料で入れてくれるサービスも。



写真:モギカバンより



まだ3歳ですが「それ言われたらママもお友達も悲しい気持ちになるよ」と説明しています。が残念なことに、うちは夫が口が悪く、すぐ「バカ!」と言います。なので長男も覚えてしまい、勢いで言ってしまうときもあります。

子どもは使ってみて感じていくわけです。大人はまず冷静に観察し言葉を返してみると思えます。「バカ?なんでそう思ったの?」とか。そしたらどんな反応が返ってくるかなと想像して楽しくなりました。

こういう悩みも出てくるのか...と予習できました。予習していても、いざそのときがきたら、どうしたらいいかわからなくて悩みそうですが...



赤い空豆のあんこ

朝から雪。こんな日は、一日中ストーブを焚く。するとストーブの上に何か置きたくなる。さつまいもや小豆のうなら、「妊娠・出産・復職」の3点セットで毎回「ふりだしに戻る」。15年間で3セット、それで、夢の途中の1/4までを行ったり来たり。4回目の「ふりだしに戻る」はナイ! と減量開始。その後筋トレ追加、ジョギング再開、ついに1/4のところに再到達しました。

思い出したのが、赤い空豆。一昨年、おばあちゃんからいただいて、毎年細々、種を繋いできた赤い空豆。種用空豆を残す少しではあるけれど、あんこができて。湯がいて、柔らかくなったら皮を取り、裏漉しにかけ、今度は砂糖を入れて煮詰めていく。そして、見た目は似てるのに、小豆とは違った香りと味のあんこができた。

初めて食べた赤い空豆のあんこは、子どもの頃、ばーちゃんがつくってくれたえんどう豆のあんこの味にちょびと似てた。

混ぜながら、ゆっくりゆっくり煮詰める作業は、雪の降る寒い日に、あったかい幸せをくれた。(高木真由美 / 香美市)

木のぬくもりに包まれた「そらのあそびば ハレノチクモリ」

天井まで立ち上がる「ハレノチクモリ」。空想を燃料にした「飛行くらら」滑り台を備えた「くも工場」。入道雲の上に広がる園をイメージしてつくられた「そらのあそびば ハレノチクモリ」(石川県小松市)。絵本の世界から飛び出してきたような空間には、本物の木の良さと「発見」「冒険」「探究」がつながり、遊びが発展していく仕掛けがいっぱい。事前予約制。詳細はWEBで。



写真:「そらのあそびば ハレノチクモリ」より



2年生に多い干支

学校の話をしてきたときの、最近の発見。「なんか2年生、へび年が多いねん。うま年もあるけど」。みんなで「2年生ってへび年多いな〜」と喋ってるらしい。娘も「確か!」と言っている。

「いや、同じ学年だから...」と言いかけてやめる。共通点を見つけたと言って面白いくらい、勘違いが面白い。でも「あと、ちがうどしの子もおる」と言ってるけどどういうこと? 星座と勘違いしていたりして...

星座と勘違いしていたりして... (戸崎朋子 / 芦屋市)



ハサミブーム到来!

娘2歳半。やってきましたハサミブーム。あるときは真剣な眼差しで、またあるときは歌を口ずさみながら、暇さえあれば飽きずにチョコチョコキ。ハサミを入れて切りにくければサッと紙を持ち替える見事なハサミさばき! ヒヤヒヤしながら見ていたのは最初だけ。あれこれ言わず、遠目に見守っている。

100均の「ハサミ練習用ノート」を与えると、瞬間に表紙が真っ二つになり、どんどん切り刻まれていく...。「さすがに早かったか〜」と思いながら、夕方、何気なく切り散らかしたものを集めていると...。なんと、しっかりと線に沿って切り、イラストが残っているではないか!

ハサミにハマって数日。子どもの集中力と意欲でこんなに早くコトを上達させられるんだと感心した。(池末明美 / 佐賀市)

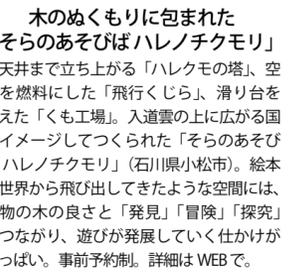


写真:「そらのあそびば ハレノチクモリ」より

●町内のお母さんたちに母さん業界新聞を渡したい!と電話をくれた町内会長さん。コロナ禍でイベントもできず、少しでもお母さんに元気になってほしいと。そんな会長さんがいる町なら安心です。(池田)

2022.4 Vol.4

優気百倍 お父さん業界新聞

編集長 / 藤吉信仁



お父さん 図鑑 30

教えて、お母さん!

「お父さんに、これだけはやめてほしいこと」

- 1 勝手に置き場所変更 / 元の場所に戻さないばかりか想定外のあり得ない場所に置く。先日は食用油が冷蔵庫の中に、ないと思って新品開けちゃった(天野智子)
2 ストック未確認&補充依頼 / 日用品や調味料がきれると、「○○なくなったよ〜」と言ってくる。結婚生活10年、もうわかるよね!? (脇田比呂子)
3 大きな声 / 普通の会話中でも子どもたちから「たったそれぐらいで怒らなくてよ!」と言われるほど大きい。「怒ってないよ!」の返答も怖い(野中文恵)
4 キッチン流しに飲んだ後のゴミを置くこと / ペットボトルはラベルを剥がして中を洗うんですよ! 誰の仕事なのかと思いついて片付けている(西宇可奈子)
5 換気妨害 / 換気のために窓を開けているのに、片っ端から閉めてくる。でも、トイレのドアは開けっぱなし。どういことなんだろう... (山崎恵)
6 もしかしてほすべて / 元夫は子どもの寝ているときに帰宅してそのまま夕飯の支度を要求、電話がつかないとき、寒い日は外出禁止だった(安藤裕子)
7 怒りが先にくること / 私や子どもたちの皿を割ったり物を落としたりの失敗に「なんしょつ」とキレる。まず、安全や無事を心配してもらいたい(池田彩)
8 とにかく長いこと / トイレが長い、お風呂が長い、ちょっと出かけて帰ってこない。自分の世界もいっけー応共同生活なので気にしてくれ〜! (福田直清)
9 掃除機かけすぎ! / 休みのときは1日5回。家族の食事中や子どもの宿題中でも構わず自分の「今」というタイミングで、私もかけているんだけどな(池末明美)
10 言葉遣い / イライラすると「早く食べ」、「どいて」など言葉が荒くなる。息子が電車で席を譲ってくれた女性に「どいて」と言って、凍りつきました(山中実詩)
11 自分のよだれを子どものおねしょと疑うこと / 疲れているのもわかります、整体後に気持ち良くなるのもわかります。よだれも仕方ない(竹村こずえ)
12 お菓子の買いすぎ / 食べきれずに封が開いて、温気っているものを整理するもその状態は1週間もたない。私のお菓子の置き場はいすこ!(吉村優)
13 突然の大掃除 / 休日に掃除してくれるのはありがたいが、大規模すぎる。日中は埃まみれ。せっかく予定がない日なのに、何もできずヘトヘトに(井谷裕子)
14 臨機応変にできないところ / 決めたらなかなか曲げない夫。イヤイヤ期の娘に合わせ、もう少しゆるい柔軟に考えてほしい(中野美鈴)
15 待たされ顔 / 出かけるとき、自分だけさっさと車に乗り込んで、さも待ってる感を出す。こっちは子どもの準備、火や戸締りの確認などやっているのに(矢吹敦子)
16 洗濯物への無関心 / お困り状態の靴下、裏返しのままの服、着替えの回数が多い、色物も構わず入れる。ちょっとだけ気をつけてくれたらいいのに(岸千尋)
17 末っ子のためと言いつつ / 仕事帰りにお酒とおつまみを買ってくる。末っ子と呼ばれ夕飯前に食べさせないで、自分が食べたいだけと認めて(田端真紀)
18 「ちょっと待って、あとでやる」 / 2日以上放置の脱ぎ捨てた服、出しない物。一人暮らしのような感覚はいいかげんにやめてほしい(都築恵)
19 洗濯機のごみ取りに気がつく / とることを楽しみにしているのに、「ごみまっつたよ」とドヤ顔することもなく、スマートに捨てるのはやめて(宇賀佐智子)
20 怒りを被せてくること / 夫が怒っているときはなるべく冷静に聞きに徹するの、私が怒っていると、上乗せしてくるから大炎上! お互い支え合いたい(高田沙織)
21 自分で判断して / 小さなこと、一度同意したことも「どうする?」と何度も聞いてくる。家事育児仕事を回すのに頭フル回転して疲れてるんだから(安達真依)
22 「働はわらない」と家事育児から逃げる / 私料理や子どもの行事、初めてのことも調べたり努力しているのに、わかろうとする姿勢を見せてほしい(藤川綾子)
23 頼んでも忘れる / 朝のごみ捨ては旦那さんの当番なのに、玄関に置いたまま出勤。彼の中で優先順位が低いんだろうなと思っています(青柳真帆)
24 排水口の生ごみ / 自主的に食器洗い、コンロの掃除、でも生ごみは放置。指摘して「やらない」といじけても困るので、後でこっそり捨てています(木崎晴)
25 換気扇の下で喫煙 / ベランダで吸っていたが、蚊に刺されてかわいそうで一度許した日からずっと吸うように。臭い煙。言わなきゃよかった(田川幸乃)
26 人を利用することはよく考えていること / あれこれ命令する前に、まずは段取りや計画を伝えてほしい。←長女の意見です(中村泰子)
27 夜勤明けにリビングで寝ること / 疲れているのはわかるけど、わんぱくBOYSを静かにさせるのは至難の技。私も疲れるし、あなたも寝不足よな?(富本真理子)
28 「お母さんにやってもらって」 / 子どもがお願いしているのに、なぜ夕飯の支度や風呂掃除をしている私にふるのか? 頼ってもらえる父になれるチャンスよ(岩本愛)
29 してやってる感 / 子どもたちもそれぞれちゃんとやっているし、家のことは私と決めつけないで。家族なんだから家事も子育ても一緒にやるのが当たり前でしょ(樺澤恵美子)
30 娘や私の前でも平気でオナラする / 「出ちゃった」なら許せるけど、意識してするのは許せない。挙句の果てに、臭くないだろう! と自慢するのサマシマ(藤本裕子)

パパライフ PAPA Life Rally

初めて専業主夫になったのはみたもの、離乳食をつくっても長女はまるで食べないんだ。味つけなのか何なのか、まるでわかなくて。ある時、娘のスプーンで自分で食べてハッとした。かわいんだけど厚みがあって口当たりが良くないんだ。これかと思いついて、スプーンを変えたらバクバク状態。大発見! そのへんからかな、ゲーム好きだった



新刊刊行を目前に、合間をぬってのお話、ありがとうございました! (取材/藤吉信仁)

ひよんなことから専業主夫に サトシン(佐藤伸)さん / 新潟市

突然だった辞職の申し出
バブル期当時は会社勤めのコピーライターだったんだけど、子どもが生まれた際、夫婦で新潟からの上京で頼るジジババもおらず、看護師のカミサンが出産・育児休業を取得。子育ては全面的にお任せ。
育児休業明け、「仕事復帰したら? オレは家でもできる仕事だし」と冗談で言ったところ、「じゃあ辞めて!」と孤独な育児はかなりのストレスだったよって大爆発。「え〜...じゃあ辞めるわ」と翌日、会社に辞めることを伝え、すつたもんだあつたけど、夫婦逆転の「専業主夫」になったんだよね。

オレは子育てで、ゲームどころじゃない、攻略しがいのあるシミュレーションゲームだわ! と思うことにし、そこから家事も育児もほとんどオモロクになっていった気がする。
仕事ばかりじゃもったいない
やがて育児をしつつフリーのコピーライターに。そして今は、絵本作家になっていくわけだけど、家事や育児に関わっていたことが、絵本にも大きく役立っていると思う。
『おてて絵本』もその時期わが家でやってたお話ごっこ。子どもとの関わりが人生に彩りを与え、絵本創作のベールにもなっている。
お父さんも仕事ばかりじゃもったいない。子育てならではオモシロ体験ばんばん味わってほしいね。と、これはオレからパパたちに向けてのメッセージだよ。

Book お兄ちゃんの喜びや戸惑いを描く幸せな絵本 『あかちゃんがきた!』

あるひ、おかあさんに、あかちゃんがうまれることを告げられる男の子。誕生を待つドキドキやお兄ちゃんになるワクワク。そんなうれしさや驚きなど、初めての感情をやさしい言葉とあたたかい絵で表現しています。
ページをめくるたびにお兄ちゃんらしさがどんどん出てきて、妹をかわいがるその姿にはほっこりさせられます。
気づけば当たり前な存在の家族。わが家にきてくれてありがとう! って、家族の大切さを改めて教えてもらえました。すべての家族におすすめしたい一冊です。



作: サトシン 絵: 松本春野 発行: アリス館 定価: 1430円



FATHER ゴコロ 愛おしい娘 青柳伶旺 / 多摩市

2022年3月4日11時5分、娘が生まれた。待望の第一子だ。
妻のお腹に彼女がいると聞いたとき、不安だった。「きついいお父さんになるね!」「デレデレになるんじゃない?」娘大好きのお父さんになるはずと、周囲からレッテルを貼られていたからだ。だが「娘がかわいい」という気持ちが、本当に自分の中からわいてくるのか、それとも周囲の期待に応えるためにそう思い込むのか、判断がつかなかった。
しかし娘の産声を聞いたとき、不安は吹き飛んだ。血まみれでサルのようなしわだらけのお顔。それでも言いようがなく愛おしく、涙が溢れ出した。
誕生から数日。娘は横ですやすやと眠っている。この子の成長が今後の一番の楽しみになることは間違いなさそうだ。なら自信を持って、親ばかぶりを発揮してやろう!



全国で香ちゃんを捜してください! 連絡先 神奈川県旭警察署 TEL045-361-0110



平成3年10月1日15時50分頃、横浜市旭区本宿町に住む野村香ちゃん(当時小学校3年生)が、行方不明になって30年が経過した。有力な目撃証言はほとんどない。何らかの情報をお持ちの方は、今すぐご連絡ください!



30年前に行方不明になった野村香ちゃん 行方不明当時(8歳)

『月刊お母さん業界新聞』Vol.166 (2022年4月)
□部数 / 7万部 □発行 / お母さん大学
□発行人 / 藤本裕子 (編集長)
□編集チーフ / 青柳真美
□矢吹康文、宇賀佐智子、池田彩、植地宏美、安達真依、田村由佳利
□デザイン / 金子涼子 □イラスト / 石坂香
□印刷 / 星光社印刷株式会社
□制作 / 株式会社お母さん業界新聞社 (お母さん大学) 〒221-0055 神奈川県横浜市神奈川区大野町1-8-406 TEL045-444-4030 FAX045-444-4031 E-mail: info@30ans.com
[お母さん大学] https://www.okaasan.net/
□お母さん大学学費 (お母さん記者) / 年間6000円 (新聞・送料込)
□お母さん業界新聞 (購読のみ) / 年間6000円 (新聞・送料込)

一お母さん大学とお母さん業界新聞について
「お母さん大学」は、お母さんの学びと交流の場。新聞(お母さん業界新聞)+WEB(お母さん大学サイト)+活動(百万母力プロジェクト)で発信、一人のお母さんから百万人のお母さんへ、お母さんの笑顔をつないでいます。お母さん大学のテキストでもある「お母さん業界新聞」はフツーのお母さん(MJ記者)が発信する、お母さんのための共感新聞。新聞配布は「母ゴコロの種まき」といわれ、孤育てをなくし、笑顔をつなぐ活動です。

一お申込みについて
お母さん大学への入学はサイトからお申込みを。ネット決済は「お母さん大学STORE」(QR)にて【定期便】お母さん大学学費(お母さん記者)/月(お母さん業界新聞付き)と【定期便】月刊「お母さん業界新聞」(購読のみ)から選択。郵便振替・銀行振込も可能です。

HAND-made-MISO 手軽にオシャレに手前味噌
約2kg仕上がり
サクッと仕込めて、驚くほどスマート! 少量仕上がりなので、初めての方にもおすすめです。
3,240円(税込)
+クール送料は、エリアごとに異なります(税込1,100円~2,310円)。コンビニ決済・キャリア決済、銀行振込は、別途手数料がかかります。詳しくは、ECサイト参照。
ご注文はECサイトから
大豆は、プロが絶妙な蒸し加減でお届け!
大豆と米は国産、塩は天日塩を使用。
容器や重石不要! かわいいロゴマーク付きの袋で熟成!
【商品詳細】蒸し大豆...800g、米麹...650g、天日塩...220g、種味噌...200g、熟成用の袋...1枚
※蒸し大豆は、生大豆400g分です。水分量等の影響により、内容量に誤差が生じる場合がございます。
●要冷凍(-18℃以下で保存) ※天日塩と熟成用の袋は、到着後常温保管。 ●仕込み期限約30日